

「ワイヤレス(無線)給電技術の更なる広がり」

～空間伝送型ワイヤレス給電技術の最新動向～

ワイヤレス給電はエネルギーの提供の形態に革新をもたらしています。私たちの生活の中心となっているスマートフォンなど携帯端末では、低消費電力化や電池の大容量化が進む一方で、ワイヤレス給電機能を規格化、搭載することで、我々の生活を一層便利で快適にしています。また、電気自動車の普及も進み、急速充電技術や電池の大容量化が進む一方、将来に向けて、走行中のワイヤレス給電が研究開発され、実証実験が進んでいます。

本研究会では、2名の講師をお迎えし、ワイヤレス給電技術を支える最新の「マイクロ波技術」を取り上げ、研究開発動向や龍谷大学での取り組みを紹介していただきます。

マイクロ波の産業応用や無線電力伝送および計測について、また龍谷大学との産学連携に関心の高い企業の皆様へビジネスの一助となりますようご案内申し上げます。

◆ 講 演

(1) 「マイクロ波帯の電波を無線給電に活用する無線センサシステムの研究開発事例」

講師：吉田 賢史 氏 龍谷大学 先端理工学部 電子情報通信課程 講師

講演概要：マイクロ波帯のうち、無線（ワイヤレス）給電に5.8GHzの周波数を活用し、センサデータの無線通信にはワイヤレス給電と同じ5.8GHzか、別の周波数である2.4GHz および920MHzを用いるワイヤレスセンサシステムを開発し、実験的にシステム成立性を検証した結果について紹介します。

(2) 「無線電力伝送システムの研究・産学連携事例」

講師：石崎 俊雄 氏 龍谷大学 先端理工学部 電子情報通信課程 教授

講演概要：未来の生活を便利にする無線電力伝送の早急な実用化が強く期待されています。実現には、「高効率GaNパワーアンプ技術」「マイクロ波フィルタ技術」「ミリ波デバイス・回路技術」などの総合力が必要です。これらの最新の研究内容や産学連携の事例などを紹介いたします。

日 時：2024年3月22日（金） 14:00～16:00

会 場：対面式（龍谷大学 瀬田キャンパス REC ホール）

および ZOOM によるオンライン配信

定 員：対面式は先着50名限定

参加費：無料

募集締切：2024年3月17日（日）

主 催：龍谷大学 龍谷エクステンションセンター（REC）

公益財団法人 りそな中小企業振興財団